

# 計算幾何学特論：計算折り紙入門

上原 隆平

北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科教授

一日目の演習問題の解答の一部など

# 展開図の簡単な歴史

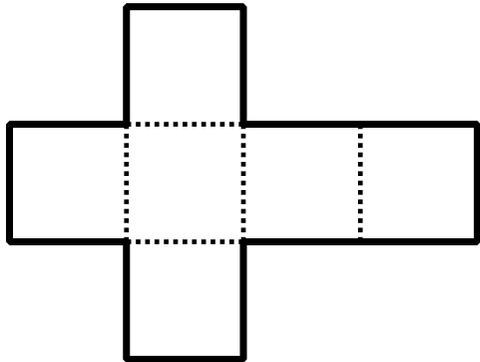
**ポイント:** 展開図に関してわかっていることは、ほとんどない

**本研究の興味の対象:**

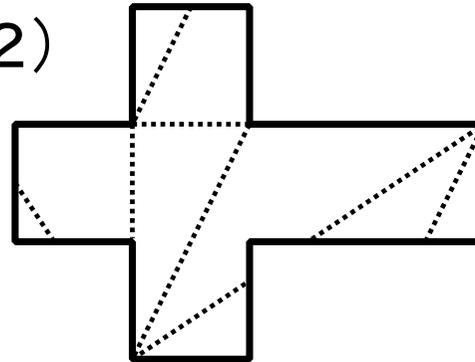
- 多角形Pが与えられたとき、Pから折ることのできる(凸)多面体Qの特徴づけ・アルゴリズム
- (凸)多面体Qが与えられたとき、展開して得られる多角形Pの特徴づけ・アルゴリズム

**演習問題:** 何が折れるでしょう？

(1)



(2)

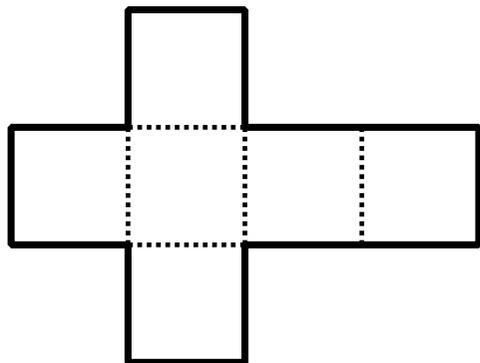


ちなみにこの「ラテンクロス」からは85通りで23種類の異なる凸多面体が折れることが知られている。

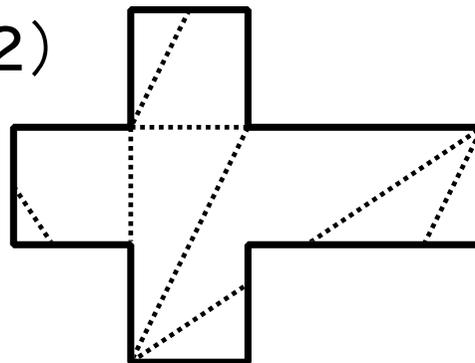
**ポイント:** 展開図に関してわかっていることは、ほとんどない

**演習問題:** 何が折れるでしょう？

(1)



(2)



ちなみにこの「ラテンクロス」からは85通りで23種類の異なる凸多面体が折れることが知られている。

解答: 4面体

コメント: 現時点では, この手の問題を解くには, 網羅的なDPによる方法しか知られていない. ちなみに本多角形の場合, 2重被覆長方形2種, 4面体7種, 5面体3種, 6面体5種(含立方体), 8面体6種が折れる.

# 1. 展開図の基礎知識：演習問題

正多面体の一般展開図の最短カットの長さは何？

- 正4面体にはわりと美しい最適解があります
  - 最適解とその証明ができればなおよし
- 正8面体と正6面体
  - 最適解を見つけるのは、なんとかなると思う
  - 最適性を示すのは、手間がかかります
- 正20面体と正12面体
  - 最適解を見つけるのはちょっと大変かも

以下の文献にすべての解答が載っている、けど...

J. Akiyama, G. Nakamura, X. Chen, and M.-J. Ruiz.

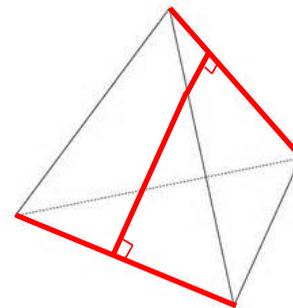
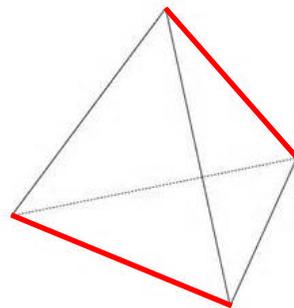
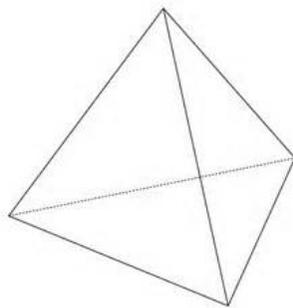
Minimum Perimeter Developments of the Platonic Solids,

*Thai J. of Math.*, 9(3), pp. 461-487, 2011.

# 1. 展開図の基礎知識：演習問題

正4面体：

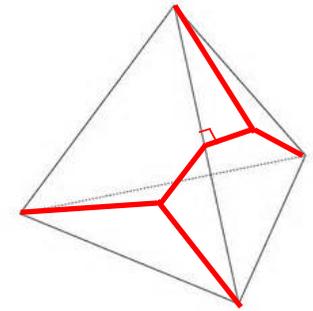
- 上界その1：辺を切る：3
- 上界その2：辺を二つ切り，筒状にしてからつぶして垂線で結ぶ： $2+\sqrt{3}/2=2.866\dots$



- 立体の表面上で頂点を張るシュタイナー木を作ればよい！

発展問題  
立方体以上で，いろいろな立体に応用できるスマートな方法はないか？

結局： $\sqrt{7}=2.645\dots$ が最適

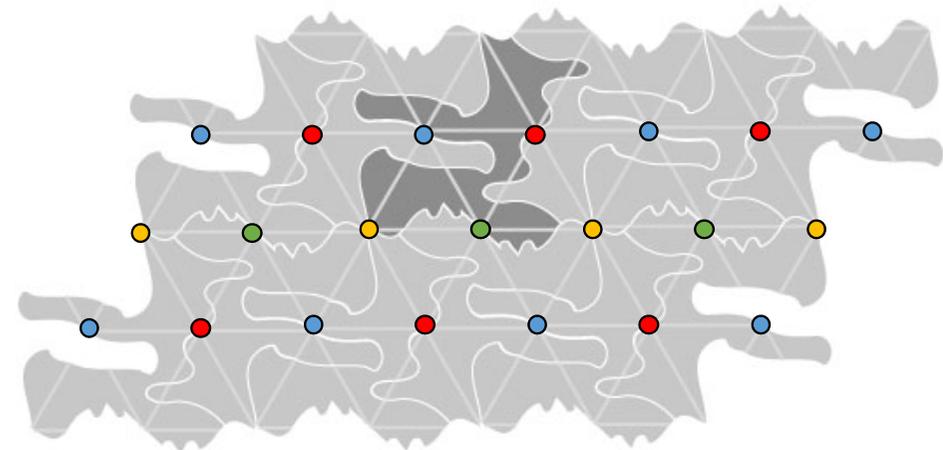
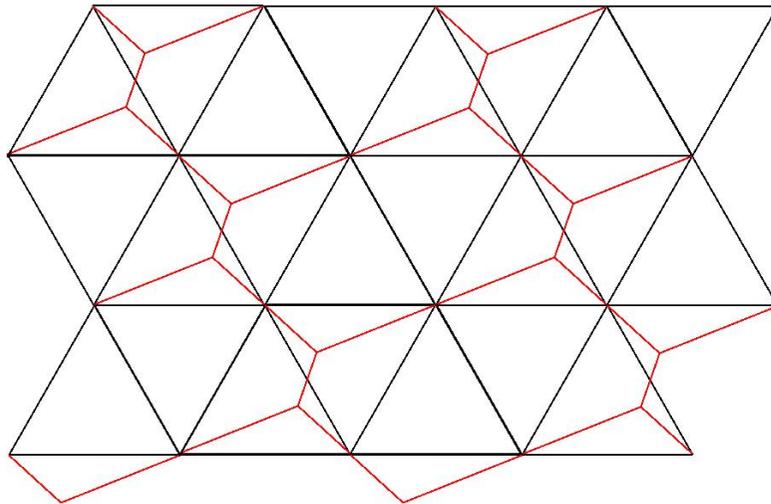


# 1. 展開図の基礎知識：演習問題

正4面体：表面上で頂点を張るシュタイナー木を作ればよい！

正4面体の場合，正三角格子上の  
どの4点も選び方によらず  
同じ形なので，この4点を結ぶ  
シュタイナー木を作ればよい。

[シュタイナー点] 3辺の分岐の角はどこも $120^\circ$



## [トリチェリの作図法]

鋭角三角形  $P_1 P_2 P_3$  に対して， $P_1 P_2 X$  が正三角形となる代替点  $X$  をおく．このとき3点  $P_1 P_2 X$  を通る円と直線  $X P_3$  の交点がシュタイナー点  $S$  で，しかも  $|P_1 S| + |P_2 S| + |P_3 S| = |P_3 X|$  である．

# 1. 展開図の基礎知識：演習問題

正四面体：表面上で頂点を張るシュタイナー木を作ればよい！

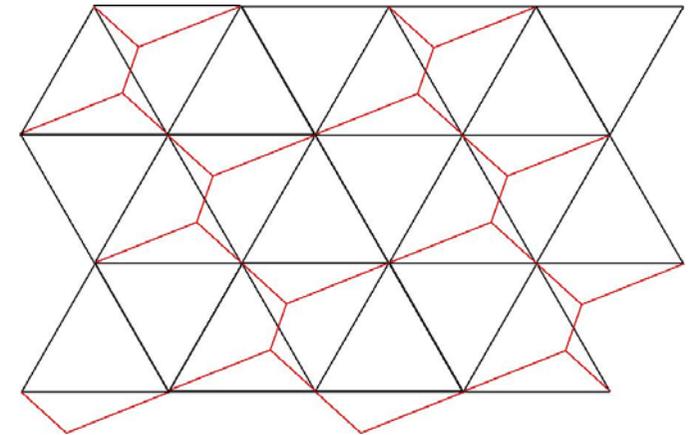
[シュタイナー点] 3辺の分岐の角はどこも $120^\circ$

[4点以上の場合] Melzakの方法(1961)で、おおむね総当り

1. 3点ずつ[トリチェリの作図法]で点の数を縮約して三角形にまでもっていく
2. 3頂点の最適な選び方はNP完全なので、全部やってみないといけない

[Akiyama et.alの方法] 基本的には以下の非常に効率の悪い方法

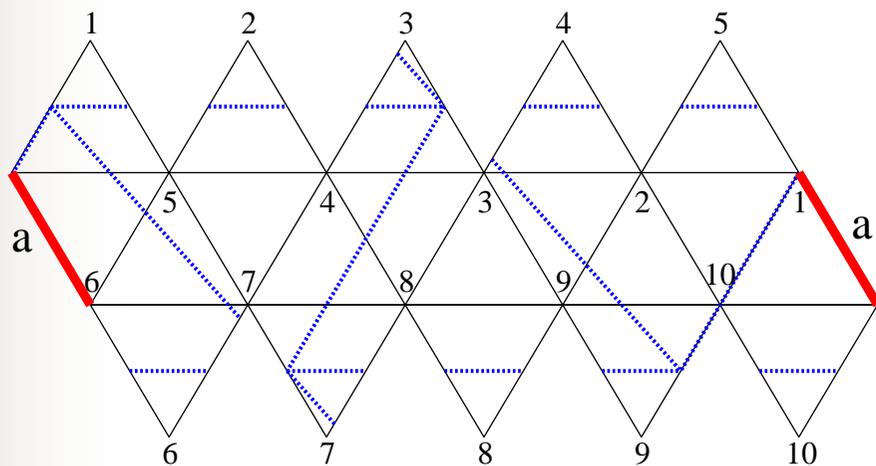
1. 展開図をかたっぱしから作る
2. 展開図上の点配置について Melzakの方法で総当たり



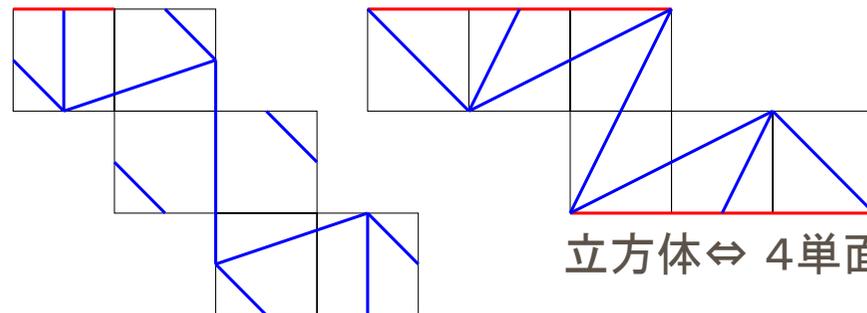
総当たりを2回やるため、非常に効率が悪い

# 正多面体の共通の展開図の惜しい例

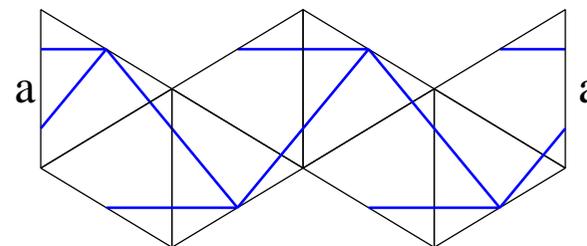
惜しい! 例たち(上原2010)



正20面体  $\Leftrightarrow$  4単面体



立方体  $\Leftrightarrow$  4単面体



正8面体  $\Leftrightarrow$  4単面体

## 演習問題

以下の共通の展開図を考えてみよ. どのくらい正多面体に近いか検討せよ.

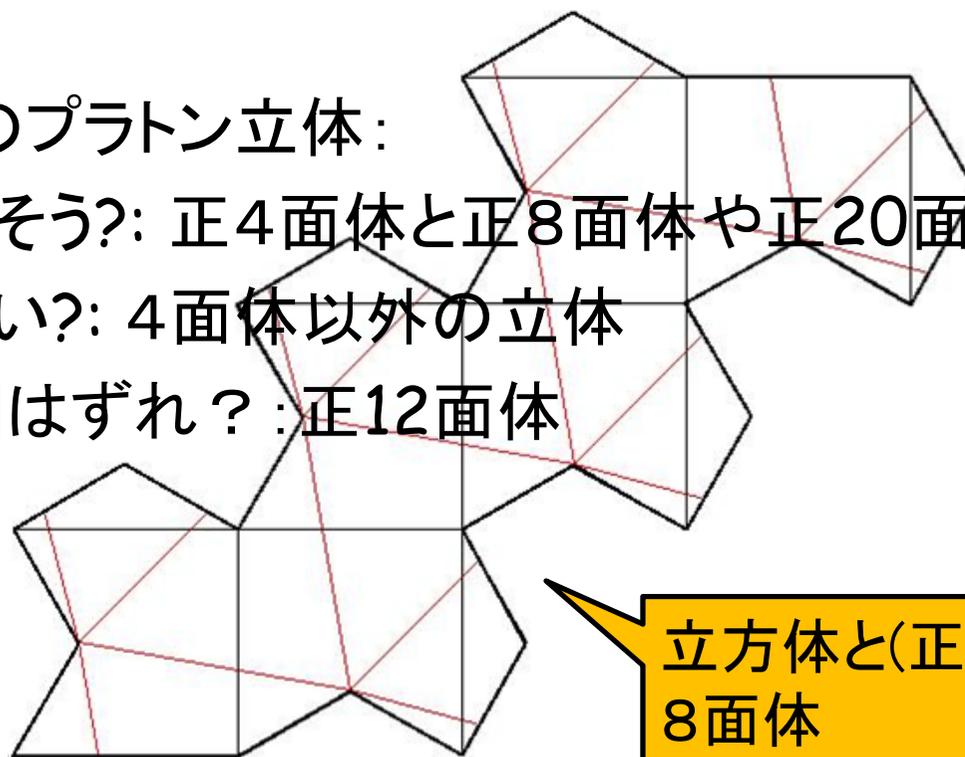
- 立方体 4単面体
- 八面体 4単面体

## 未解決問題

- [実験的な観測/予想] **定理** した「フラクタル曲線」は、 $l_1$  の値の連分数展開の係数によって決まる

- その他のプラトン立体:

- できそう?: 正4面体と正8面体や正20面体
- 難しい?: 4面体以外の立体
- 仲間はずれ?: 正12面体



このあたりなら、  
多少はできそう

立方体と(正じゃないけど)  
8面体

# 箱を折る問題：

## ➤ 演習問題：

箱を折る展開図を構成するとき、暗に展開図の中に切込みが入っていないと仮定している。実は一般性を失うことなく、これを仮定してよい。なぜか？

### [略証]

広い長方形の中に切り込む切込みがあったとする。

すると、このとき切込み線は木であり、葉がある。

葉の部分で周囲を囲む面の角度の合計は360度である。

箱は凸多面体なので、どの点をとってもその点の周囲は高々360度である。

したがって、この葉の切込みは冗長であり、切る必要はない。

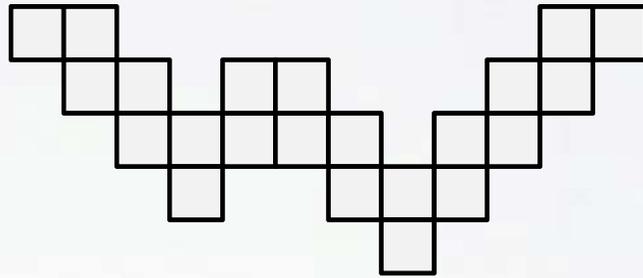
以下、これを繰り返せば、この木はすべて冗長な切込みからなる。

もう少し真面目な証明は：『2種類の箱を折れる展開図に関する研究』

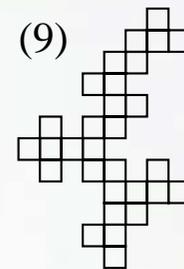
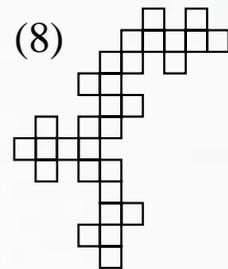
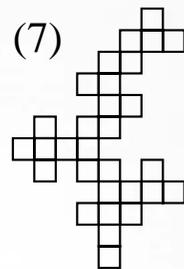
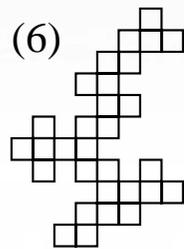
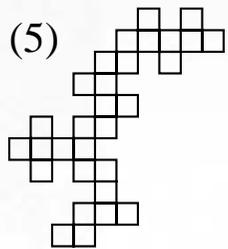
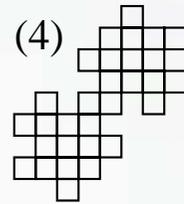
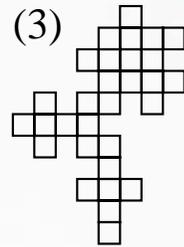
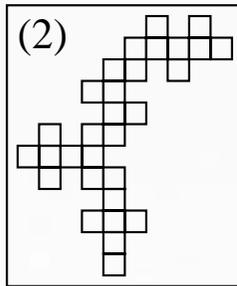
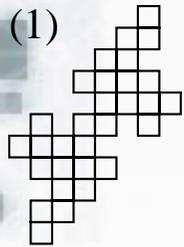
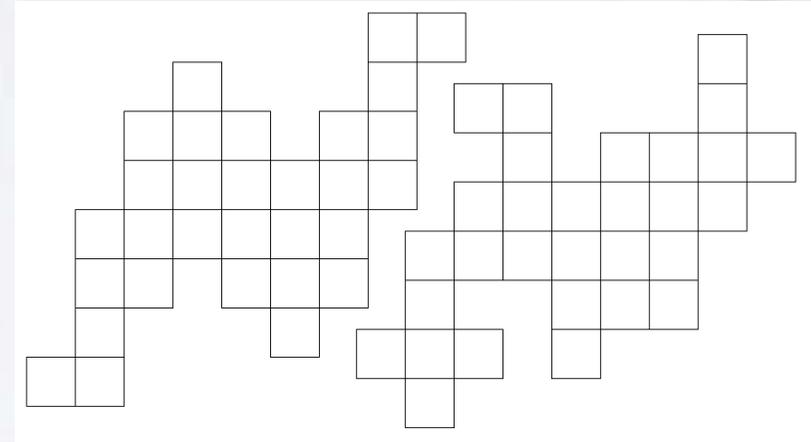
上原隆平・三谷純, 折り紙の科学, Vol. 1, No. 1, pp. 3-18, 2011年.

# おまけ問題たち：箱を折る

2通り. ただし斜めが必要



3通り. ただし一つはちょっとずるい

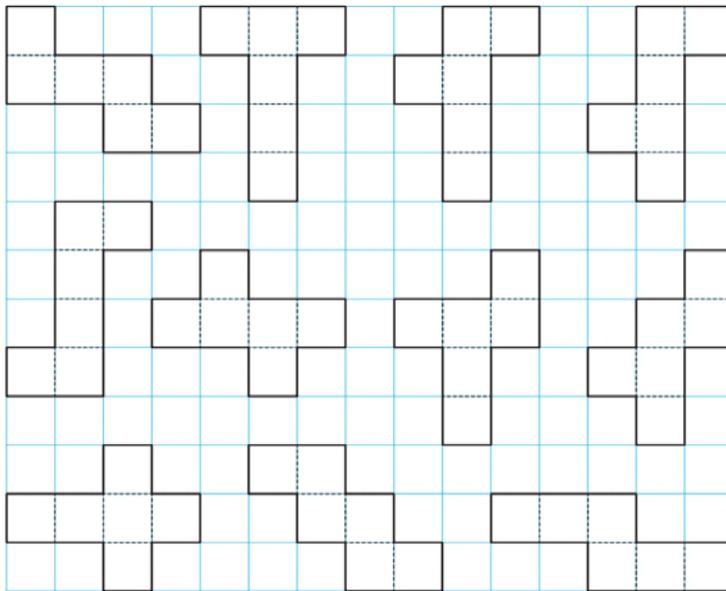


どれも3種類.  
演習問題7:(2)だけどう特別なのか?

どれも $1 \times 1 \times 7$ ,  $1 \times 3 \times 3$ ,  
 $\sqrt{5} \times \sqrt{5} \times \sqrt{5}$ の箱が折れるが,  
(2)はなんと $\sqrt{5}^3$ の箱が2通り折れる!

# おまけ問題

➤ 立方体の辺展開は11通りある。



問1: 正方形6個からなる展開図を  
これ以外に見つけよ。

(ヒント: すべて同じ大きさでなくてもよい)

問2: すべて同じ大きさの正方形6個からなる  
展開図が無数にあることを示せ

[http://happylic.net/rippotai\\_tenkaizu-12.pdf](http://happylic.net/rippotai_tenkaizu-12.pdf)

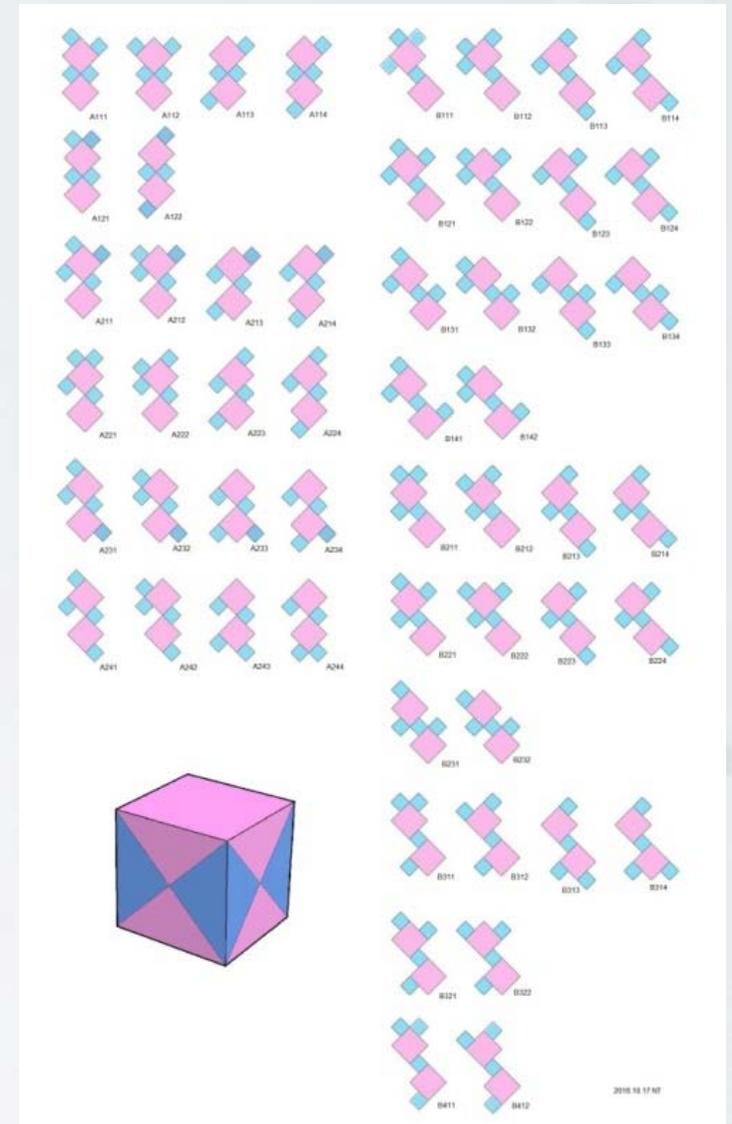
# おまけ問題

➤ 立方体の辺展開は11通りある。

問1: 正方形6個からなる展開図を  
これ以外に見つけよ。

(ヒント: すべて同じ大きさでなくてもよい)

<http://www.iwai-masaka.jp/56290.html>

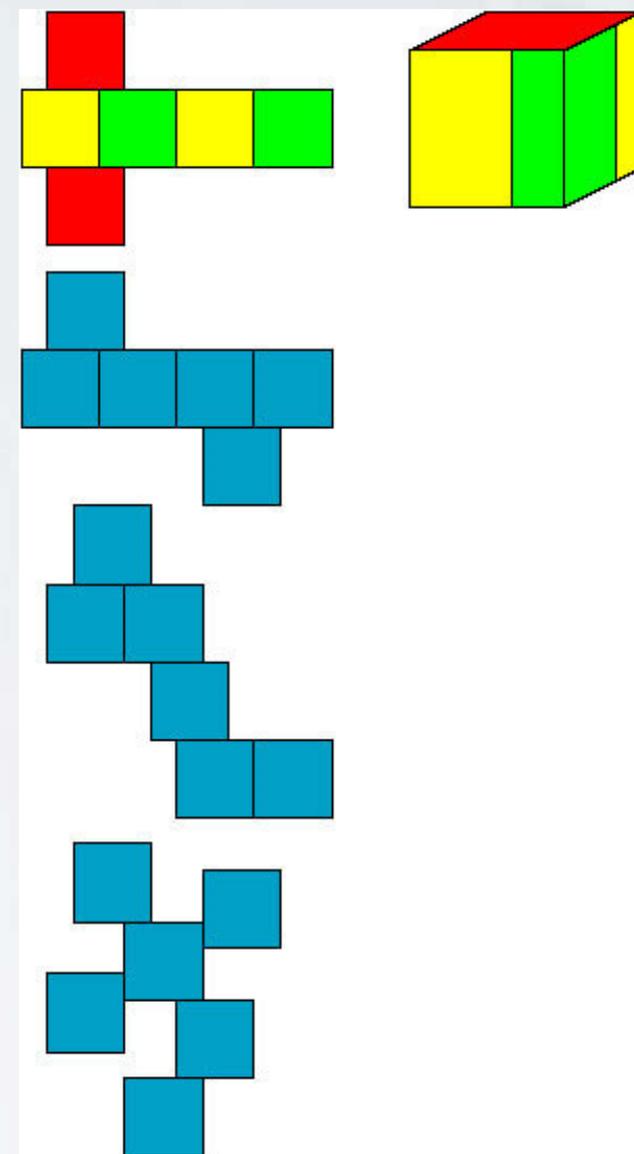


# おまけ問題

➤ 立方体の辺展開は11通りある。

問2: すべて同じ大きさの正方形6個からなる展開図が無数にあることを示せ

<http://www.iwai-masaka.jp/56291.html>



# さいごのまとめ

## 未解決予想:

任意の凸多面体は辺展開図を持つ

**ポイント:** 展開図に関してわかっていることは、ほとんどない

## 本研究の興味の対象:

- 多角形Pが与えられたとき、Pから折ることのできる(凸)多面体Qの特徴づけ・アルゴリズム
- (凸)多面体Qが与えられたとき、展開して得られる多角形Pの特徴づけ・アルゴリズム

未解決問題が多く、  
現段階ではおもしろい結果が出しやすい分野だと思います。